

幸せだめ



第 555 号

しらすぎ

令和 6 年 4 月 30 日
横浜市立公田小学校

多くの方々に守られている公田の子どもたち

副校長 海邊 浩明

4月に公田小学校に赴任しました副校長の海邊 浩明（かいべ ひろあき）と申します。どうぞよろしくお願ひします。本校は、副校長として三校目となりますが、今まで赴任した学校とは違う素敵なところをこの1か月間でいくつか発見しました。

まず、**自然豊かな教育環境**です。子どもたちも教職員も胸躍らせて迎えた4月8日の着任式・始業式。桜が満開に咲き誇り、青々とした緑の木々に囲まれた開放的な校庭に目を奪われました。子どもたちが寝転がって安全に遊ぶ芝生もあります。休み時間も放課後も、元気な子どもたちの目いっぱい外遊びを楽しむ声がいづも絶えることはありません。

そして、地域の方々、PTAの方々の手厚いご支援があることです。本校には、「しらすぎを見守る会」という地域ボランティア活動があります。暑い日も寒い日も、日々登下校時に通学路上に立ち、子どもたちの安全を見守り続けてくださっています。そこにPTAの方々も加わってくださっていると聞きました。

私の手元にあるしらすぎを見守る会の資料を見返していくと、古いもので平成24年度の活動報告書が出てきました。これほど長い年月に渡って地域ボランティア活動が根付き、学校のため、子どもたちのために継続的に活動して下さっていることは珍しく、こんなにありがたいことはありません。公田の子どもたちは幸せだなと感謝の気持ちでいっぱいになりました。

先日4月17日（水）に、新1年生のために「通学路安全教室」を実施しました。「しらすぎを見守る会」の方々4名にもご協力いただき、実際に通学路上での歩き方や、横断歩道の渡り方を指導しました。終わった後は、大きな声で「ありがとうございました！」の1年生のお礼の言葉に、しらすぎを見守る会の方々も喜んでくださっていました。入学から卒業までの6年間、これから毎日お世話になることとなります。お互いに顔を知っていただくこともでき、有意義な時間となりました。

学校・保護者・地域が協働して、子どもたちを育んでいく環境が公田小学校にあることに感謝し、今後も発展させていきたいと考えております。

今後共どうぞよろしくお願ひします。

